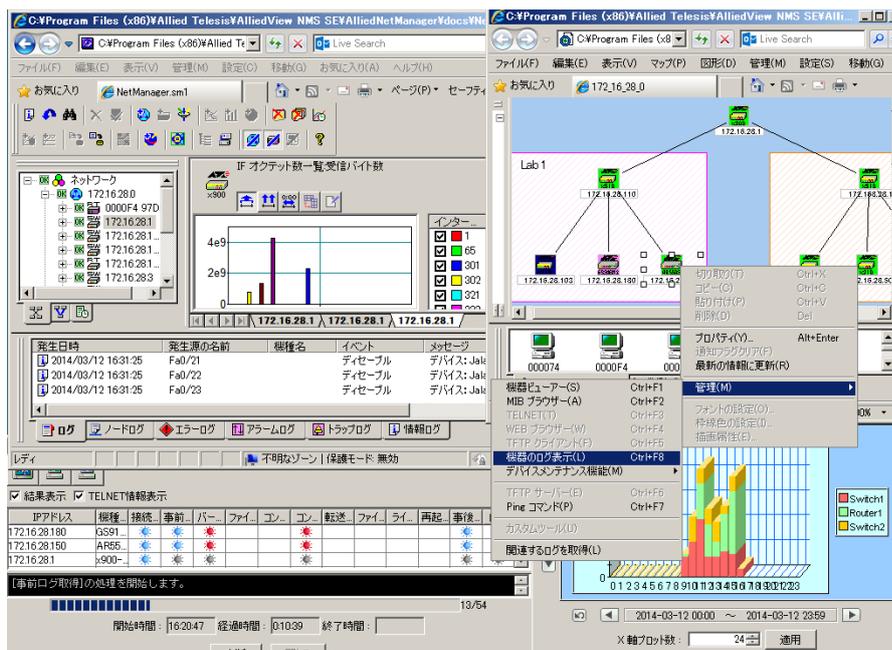


AlliedView NMS Standard Edition

- Windows Vista®
- Windows® 10
- Windows® 7
- Windows Server® 2008
- Windows® 8.1
- Windows Server® 2012



AlliedView NMS Standard Edition の管理画面

Management

MANAGEMENT Total Network Working Solutions

AlliedView NMS Standard Edition は、直感的で使いやすいユーザーインターフェイスでネットワーク監視や管理機能を提供するネットワーク統合管理ソフトウェアです。ディスカバリ(ネットワーク機器の自動探索)、ツリーやマップによるネットワーク機器の構成や状態の表示、継続的な状態監視などの機能を備え、構成管理、障害管理、性能管理など多岐にわたるネットワークの管理を強力にサポートします。

※本製品をご購入の際には、有償サポートサービスのご契約が必須です。

製品ラインナップ

※本製品はライセンスのみのパッケージです。ソフトウェア本体は、弊社ホームページからのダウンロードまたはオプション(別売)の「AlliedView NMS SE DVD-R Media Kit」にて提供いたします。

コード No.	製品名	製品概要
01311W5	AlliedView NMS Standard Edition (100ノード)-W5	基本パッケージ(100ノード) ^{*1}
01312W5	AlliedView NMS Standard Edition (200ノード)-W5	基本パッケージ(200ノード) ^{*1}
01313W5	AlliedView NMS Standard Edition (500ノード)-W5	基本パッケージ(500ノード) ^{*1}
01314W5	AlliedView NMS Standard Edition (1000ノード)-W5	基本パッケージ(1000ノード) ^{*1}
01315W5	AlliedView NMS Standard Edition (2000ノード)-W5	基本パッケージ(2000ノード) ^{*1}
01561W5	AlliedView NMS Standard Edition (100ノード追加)-W5	追加パッケージ(100ノード追加) ^{*1※2}
01324	AlliedView NMS SE DVD-R Media Kit	DVD-R(ソフトウェア本体、各種ガイド)

※1 コード No. の末尾 2 桁が W5 の製品は、5 年分の有償サポートサービス(ソフトウェアダウンロードを含む)の加入権をバンドルしています。有償サポートサービス加入には、購入後 1 ヶ月以内に Web によるご登録が必要です。

※2 いずれかの基本ライセンスのご購入が必要です。

AlliedView NMS Standard Edition

特長

AlliedNetManager

●ディスカバリ

指定したサブネット内のネットワーク機器を自動的に探索、各機器のMIB情報を収集・解析して接続構成ツリーやVLAN構成ツリーを作成します。ホスト名やIPアドレスを指定して構成要素を手動で追加することもできます。

●ネットワーク構成の表示

ネットワークの構成要素（サブネット、デバイス、ポートなど）をツリー形式で階層的に表示、アイコンにより各要素の種類や状態を一目で把握できます。物理的な構成を示す「接続構成ツリー」と、論理的な構成を示す「VLAN構成ツリー」があり、管理者の視点に応じて切り替えが可能です。SwitchBlade x8100、x908、CentreCOM x900シリーズなどのAMFやVCS、無線LANアクセスポイントコントローラーの構成も表示します。

●ネットワーク構成マップの作成

マップ形式でネットワークの構成要素を表示することもできます。監視が必要な機器を選んでマップを作成し、アイコンの色によって状態を監視できます。マップ作成時にサブネットやポート配下の機器を自動的に配置する自動マッピングや外部ドキュメントへのリンク設定、マップの編集を行うこともできます。

●継続的な状態監視

指定した情報を任意の間隔で収集・監視できます。収集した情報を各種グラフや表形式で表示することも可能です。また、状態変化を履歴情報として保存することもできます。さらに、任意の統計情報にしきい値（上限・下限）を設定し、これを超えた場合に各種アクション（メール送信、ポップアップ、外部コマンド）を実行して、アラームで通知することができます。

●トラフィックの管理

送受信パケット数やエラーパケット数などの統計情報を棒グラフや折れ線グラフ、表（テーブル）形式で表示できます。また、統計情報をファイルに保存することもできます。

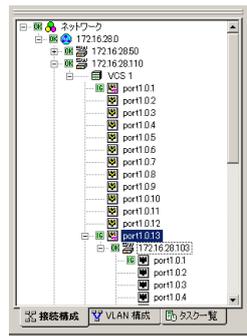
AlliedDeviceView

●MIBデータの活用

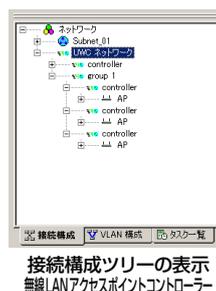
取得したMIB情報は分類・解析して表示されますので、MIBの構造を意識することなく容易に情報を管理できます。機器のMIBに直接アクセスしたいときは、内蔵のMIBブラウザーを使用します。また、MIBコンパイラを使用すれば、プライベートMIBもMIBブラウザーで参照できます。MIBブラウザーは、機器のMIBツリーを走査して連続的に情報を収集するMIB Walk機能を備えています。収集した情報は、外部ファイルに出力されます。

●詳細な機器情報の表示

ポートの通信状態、LEDの表示、機器の管理名などの情報を一目で把握できます。



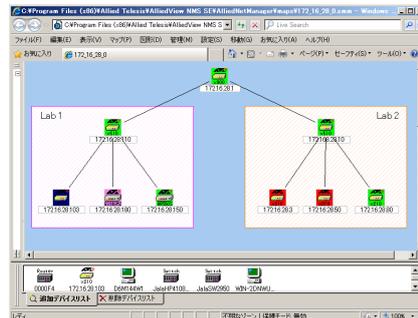
接続構成ツリーの表示



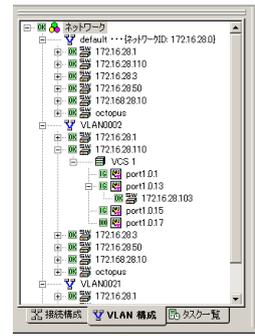
接続構成ツリーの表示
無線LANアクセスポイントコントローラー



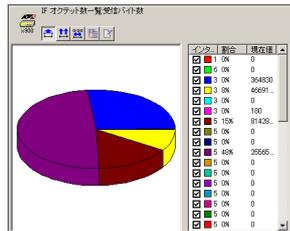
接続構成ツリーの表示
AMF



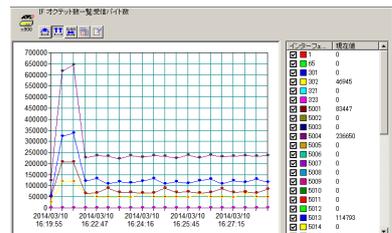
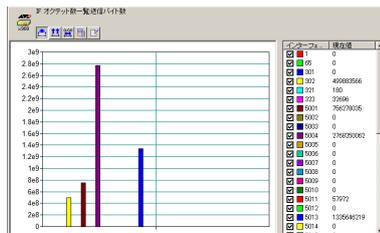
ネットワーク構成マップの作成



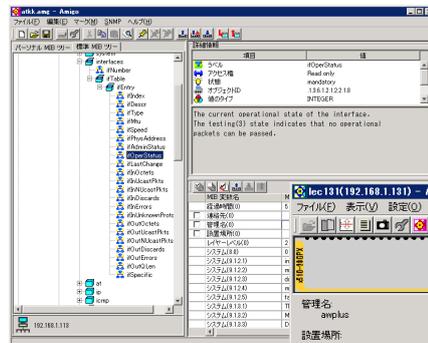
VLAN構成ツリーの表示



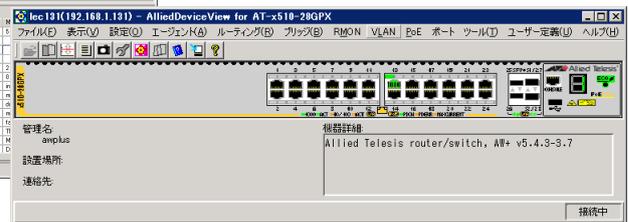
インターフェイス	1	2	3	4	11
受信パケット数	505677	0	0	1793389	7
送信パケット数	11538	0	0	9490	10
受信サイズ 64-127 総数	8969795	0	0	2137852	10
送信サイズ 64-127 総数	4120161	0	0	13396025	0
受信サイズ 256-511 総数	1540	0	0	3281	0
送信サイズ 256-511 総数	325	0	0	1003	0
受信サイズ 512-1023 総数	17	0	0	17	0
送信サイズ 512-1023 総数	0	0	0	0	0
プロトコルタイプ数	0	0	0	0	0



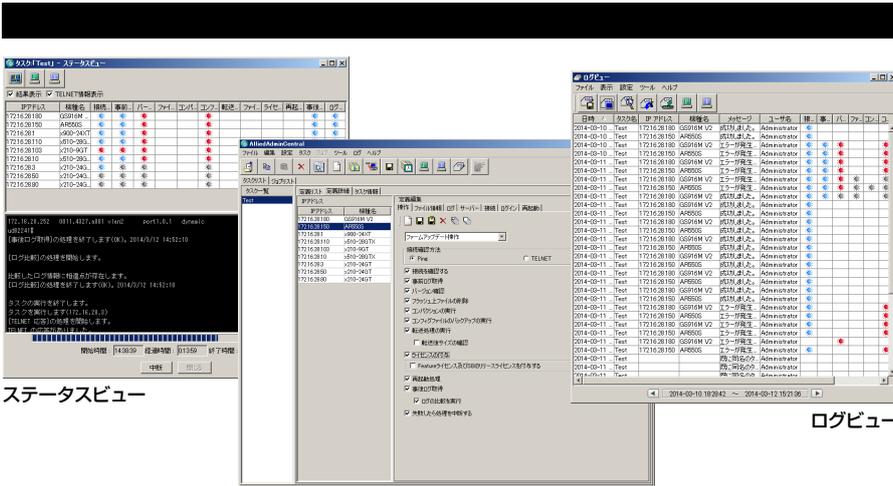
統計情報の各種グラフ表示 / テーブル表示



MIBコンパイラ



パネルウィンドウによる機器情報の表示



ステータスビュー

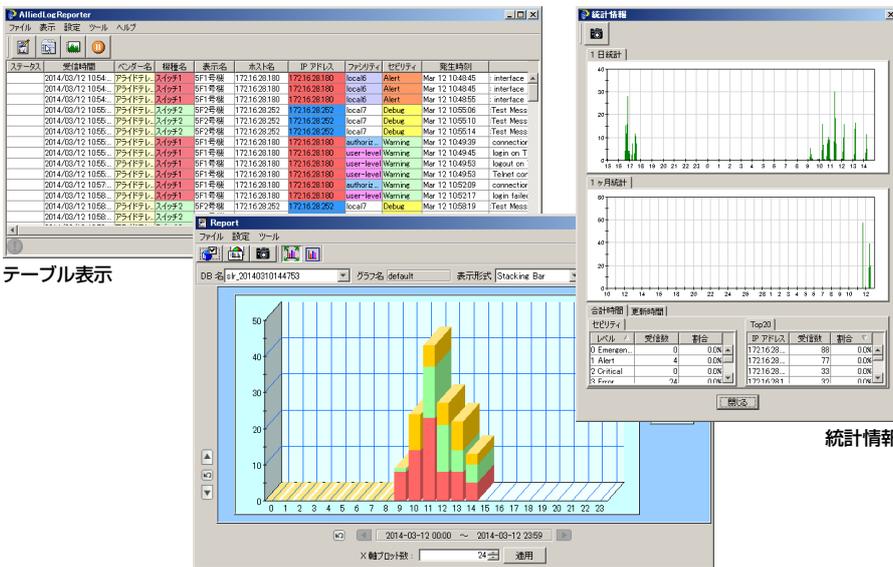
ログビュー

タスクビュー

AlliedAdminCentral

●設定ファイルやファームウェアの一元管理とメンテナンス

設定ファイルやファームウェアの管理に対応し、使用中のコンフィグファイルのうち変更があったものをローカルディスクに保存したり、ローカルディスクに用意した設定ファイルやファームウェアファイル、パッチファイルを多数の機器に一括転送、再起動させたりすることができます。必要に応じてリリースライセンスやフィーチャーライセンスの付与も可能です。また、操作内容と結果は記録されるため、手順の再確認も容易です。



テーブル表示

統計情報

グラフ表示

AlliedLogReporter

●syslogの収集と解析

ネットワーク機器が生成・送信するsyslog情報を収集し、グラフやチャートなどグラフィカルな形式で自動的にレポートを生成することができます。ネットワーク障害や不正アクセスの状況や傾向を把握して、原因の分析、対策を可能にします。

AlliedView NMS Standard Edition

仕様			
動作環境	ハードウェア	DOS/V互換機 (OADG仕様) および PC98-NX シリーズ	
	CPU	Intel Xeon プロセッサ デュアルコア 2GHz以上 (クアッドコア 2.4GHz以上推奨) または Intel Core i3 プロセッサ以上	
	対応 OS	クライアント OS ^{※1} : Windows Vista ^{※2} 、Windows Vista 64-bit edition、Windows ^{※3} 7 32/64ビット版、Windows 8.1 32/64ビット版、Windows 10 32/64ビット版 サーバー OS ^{※4} : Windows Server 2008 x86/x64 (SP1以降)、Windows Server 2008 R2、Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2	
	弊社確認済み仮想環境	VMware vSphere ESXi 5.0/5.1/5.5/6.0 (Hypervisor) OS ^{※1-4} : Windows 8.1 64ビット版、Windows 10 32/64ビット版、Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2 CPU 設定 (仮想ソケット数): 1、CPU 設定 (ソケットあたりのコア数): 1、SCSI コントローラ設定: LSI Logic SAS、ハードディスク設定: シックプロビジョニング (Lazy Zeroed)、ネットワークアダプター設定: E1000E または E1000 Windows Server 2012 R2 Hyper-V 3.1 OS ^{※1-4} : Windows 7 32ビット版 (5.5のみ)、Windows 8.1 64ビット版、Windows 10 32/64ビット版、Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2 プロセッサ設定 (論理プロセッサ数): 1、ネットワークアダプター設定: ネットワークアダプター (レガシーネットワークアダプターでないこと)、ハードドライブ設定: 容量可変 VHDX、仮想マシンの世代: 第1世代であること	
	メモリー (RAM) 容量	2GB以上 (4GB以上推奨、サーバー OS 使用時は 8GB以上推奨)	
	ディスプレイ	1024×768ドット以上、256色以上	
	ハードディスク容量	20GB以上 (40GB以上推奨)	
	サポート機種 (AlliedDeviceView)	SwitchBlade	AT-SBx8112、AT-SBx8106、AT-SBx908
		L3スイッチ	AT-x930-52GTX、AT-x930-52GPX、AT-x930-28GTX、AT-x930-28GSTX、AT-x900-24XT、AT-x900-24XS、AT-x900-12XT/S、AT-x610-48Ts/X、AT-x610-24Ts/X、AT-x610-24SPs/X、AT-x610-48Ts/X-POE+、AT-x610-24Ts/X-POE+、AT-x600-48Ts-LM ^{※5} 、AT-x600-48Ts、AT-x600-48Ts/XP、AT-x600-24Ts、AT-x600-24Ts/XP、AT-x600-24Ts-POE、AT-SH510-52GTX、AT-SH510-28GTX、AT-SH510-28GPX、AT-x510-52GTX、AT-x510-28GTX、AT-x510-52GPX、AT-x510-28GPX、AT-x510DP-52GTX、AT-x510DP-28GTX、AT-x510L-52GT、AT-x510L-28GT、AT-x510L-52GP、AT-x510L-28GP、AT-SH310-50FT、AT-SH310-26FT、AT-SH310-50FP、AT-x310-26FP、AT-x310-26FT、AT-DC2552XS ^{※6} 、AT-XS916MXT、AT-XS916MXS、9924T/4SP、9924SP、9924SL、9424T/SP-E、9424T、8948XL、8748XL、8748SL、8724XL、8724SL、8724SL V2
		L2スイッチ	AT-SH230-28GP、AT-SH230-18GP、AT-SH230-10GP、AT-x230-28GT、AT-x230-18GT、AT-x230-28GP、AT-x230-18GP、AT-x230-10GP、AT-SH210-24GT、AT-SH210-16GT、AT-SH210-9GT、AT-x210-24GT、AT-x210-16GT、AT-x210-9GT、AT-x200-GE-52T、AT-x200-GE-28T、AT-GS948MX、AT-GS924MX、AT-GS948MPX、AT-GS924MPX、AT-IE200-6GT、AT-IE200-6GP、9408LC/SP、9048XL、8424XL、8424TX、8324XL、8316XL、FS926M、FS917M、FS909M、FS926M-PS、FS917M-PS、FS909M-PS、FS816M、FS808M、FS808M V2、GS924M V2、GS916M V2、GS908M V2、GS908M V2-4PS、IA810M
ルーター		AT-AR4050S、AT-AR3050S、AT-AR2050V、AT-AR2010V、ARX640S、AR570S、AR560S、AR550S、AR415S、AR260S V2	
VDSL/メディアコンバーター		MC2700	
無線LAN		AT-TQ4600、AT-TQ4400、AT-TQ4400e、AT-TQ3600、AT-TQ3400、AT-TQ3200、AT-TQ2450、AT-TQ2403、AT-TQ2403EX、AT-MWS1750AP、AT-MWS600AP、AT-MWS900AP、AT-MWS2012GP、AT-MWS5028GP、Allied Telesis Unified Wireless Controller、AT-UWC-APL	
サポート機種 (AlliedAdminCentral)		SwitchBlade	AT-SBx8112、AT-SBx8106、AT-SBx908
		L3スイッチ	AT-x930-52GTX、AT-x930-28GTX、AT-x930-52GPX、AT-x930-28GPX、AT-x930-28GSTX、AT-x900-24XT、AT-x900-24XS、AT-x900-12XT/S、AT-x610-48Ts/X、AT-x610-24Ts/X、AT-x610-24SPs/X、AT-x610-48Ts/X-POE+、AT-x610-24Ts/X-POE+、AT-x600-48Ts-LM ^{※5} 、AT-x600-48Ts、AT-x600-48Ts/XP、AT-x600-24Ts、AT-x600-24Ts/XP、AT-x600-24Ts-POE、AT-SH510-52GTX、AT-SH510-28GTX、AT-SH510-28GPX、AT-x510-52GTX、AT-x510-28GTX、AT-x510-52GPX、AT-x510-28GPX、AT-x510DP-52GTX、AT-x510DP-28GTX、AT-x510L-52GT、AT-x510L-28GT、AT-x510L-52GP、AT-x510L-28GP、AT-SH310-50FT、AT-SH310-26FT、AT-SH310-50FP、AT-SH310-26FP、AT-x310-50FT、AT-x310-26FT、AT-x310-50FP、AT-x310-26FT、AT-DC2552XS ^{※6} 、AT-XS916MXT、AT-XS916MXS、9924T/4SP、9924SP、9924SL、9424T/SP-E、8948XL、8748XL、8748SL、8724XL、8724SL V2
		L2スイッチ	AT-SH230-28GP、AT-SH230-18GP、AT-SH230-10GP、AT-x230-28GT、AT-x230-18GT、AT-x230-28GP、AT-x230-18GP、AT-x230-10GP、AT-SH210-24GT、AT-SH210-16GT、AT-SH210-9GT、AT-x210-24GT、AT-x210-16GT、AT-x210-9GT、AT-x200-GE-52T、AT-x200-GE-28T、AT-GS948MX、AT-GS924MX、AT-GS948MPX、AT-GS924MPX、AT-IE200-6GT、AT-IE200-6GP、9408LC/SP、9048XL、8424XL、8424TX、8324XL、8316XL、FS926M、FS917M、FS909M、FS926M-PS、FS917M-PS、FS909M-PS、FS816M、FS808M、FS808M V2、GS924M V2、GS916M V2、GS908M V2、GS908M V2-4PS、IA810M
		ルーター	AT-AR4050S、AT-AR3050S、AT-AR2050V、AT-AR2010V、ARX640S、AR570S、AR560S、AR550S、AR415S、AR260S V2
	VDSL/メディアコンバーター	MC2700	
	無線LAN	AT-TQ3600、AT-TQ2450、AT-TQ2403、AT-TQ2403EX	
	機能	- サーバー -	コントロールパネル 設定: サブネット/デバイスの探索・周期監視デフォルト値、ログ・アクションコマンド条件、探索条件、個別機能の起動・停止; 周期監視、自動探索、トラップ受付、トラップ転送 ユーティリティ: MIBコンパイラ、アイコン管理、イベントフィルター設定、Pingコマンドメニュー定義、ログ変換情報設定
		- ビューア/マップ -	サーバーの設定 アクションコマンドの設定・定義、データベースのメンテナンス Windows サービス サーバーの開始、停止、スタートアップの種類選択 (自動、手動) 構成管理 ネットワーク構成/機器機能の自動探索、接続構成/VLAN 構成のツリーによる表示、マップ形式による機器の一覧表示、複数マップ間のリンク、機器/ポート状態の周期監視 (ポッピング)、監視対象機器の追加/削除 機器管理 MIBデータの表示/設定、ポートのイネーブル/ディセーブル、アイコンによる状態表示 (機器の応答の有無、ポートのリンクアップ/ダウン、ポートスピード、タグVLAN対応、トラップ、イベント発生など)、Telnet、Web ブラウザへの呼び出し、ping テスト、メニューのカスタマイズ トラフィック/障害管理 統計情報のリアルタイム表示 (表、折れ線/バー/パイグラフ)、統計履歴の収集 (データベースへの蓄積)/ファイルへの保存、しきい値監視、トラップ受信によるイベント実行 マップ編集 アイコン (ネットワークシンボル/リンクシンボル) 追加/編集、デバイスの検索、図形描画/編集、グリッド、ページ境界線の表示、背景の編集、ズーム、印刷、読込/保存、フォントの設定、枠線色の設定、キャンパスサイズの設定、シンボル点滅間隔の設定 マップ表示/監視 デバイスの状態表示/更新、通知フラグクリア、Telnet、Web ブラウザへの呼び出し、ping テスト イベント管理 イベントログの収集 (データベースへの蓄積)/ファイルへの保存、イベントフィルターによるアクション設定 (メール送信、コマンド (外部アプリケーション) の実行、ポップアップウィンドウの表示)、アクションコマンドの追加/編集 リモート管理 コンソール (ビューア、マップ) には Internet Explorer を使用。リモート PC からのアクセスも可能 ログインセキュリティ コンソール (ビューア、マップ) へのログインに対しパスワード設定可能、自動ログイン情報の編集 表示/監視可能 MIB ^{※7} MIB II、RMON MIB (Statistics Group (1))、Bridge MIB、その他 MIB もコンパイルにより表示/監視可能 MIB ブラウザ MIB ブラウジング、MIB Walk
		- 設定ファイル管理 -	一括自動設定 ジョブ/タスクにより多数のネットワーク機器への各種設定を自動実行 タスク: IP アドレスごとに操作を指定する設定 ジョブ: 多数のタスクの集合による設定
		- ログの収集/分析 -	設定ファイルとファームウェアのメンテナンス ネットワーク機器で使用されている設定ファイルの内容を収集・保管、ファームウェアやパッチファイルの転送および有効化/自動実行 LogView syslog のリアルタイム表示と統計情報の作成およびグラフや表形式での表示 ReportView 収集・保管した syslog 情報の抽出・検索・レポート作成
パッケージ内容		AlliedView NMS Standard Edition ^{※8} AlliedView NMS SE DVD-R Media Kit ライセンス証書 (ソフトウェア使用権許諾契約書、シリアル番号/認証キー)、サポートサービスに関するご案内、シリアル番号、認証キー入力時のご注意・お詫び DVD-R ^{※9} 、最初にお読みください、ソフトウェア使用権許諾契約書	

- ※1 各 OS は日本語版のみのサポート。64ビット版 Windows では、WOW64 サブシステム (32ビットエミュレーター) 上で動作可能。
- ※2 ビューアの動作には Internet Explorer が必要となります (Internet Explorer のバージョンはインストールガイドの動作環境をご参照ください)。ビューアは初回アクセス時に自動ダウンロードされるため、インストールは不要です。
- ※3 Windows Vista Home Basic/Home Premium、Windows 7 Starter/Home Premium、Windows 8.1/10 (Pro/Enterprise を除く) は未サポート。
- ※4 Windows Server 2008 と Windows Server 2008 R2 は Standard/Enterprise/Datacenter をサポート。Windows Server 2012 と Windows Server 2012 R2 は、Standard/Datacenter をサポート。
- ※5 本ソフトウェアは AT-x600-48Ts として動作します (AT-x600-48Ts-LM で制限となっている機能は未サポート)。
- ※6 ファームウェアバージョン 2.5.4.1 以前は未サポート。
- ※7 標準 MIB、弊社プライベート MIB が添付されています。
なお弊社よりお求めいただいた機器以外のプライベート MIB の表示・監視については、通常サポートの対象外とさせていただきます。
- ※8 ソフトウェアは同梱されておりません。弊社ホームページよりダウンロードいただくか、「AlliedView NMS SE DVD-R Media Kit」をご購入ください。
- ※9 AlliedView NMS Standard Edition のインストーラーを取った DVD-R です (Windows 形式)。

安全のために

ご使用の際は製品に添付されたマニュアルをお読みになり正しくご使用ください。

●CentreCOM、CentreNET、SwitchBlade、TELESYN、AlliedView、VOSTack、EPC、EPSRing、LoopGuard、PoE plus、AT-UWC、Allied Telesis Unified Wireless Controller、SecureEnterpriseSDN、AT-VA、AT-Vista Manager はアフィリエイト・デベロッパー (株) の登録商標です。●Windows、Windows Server、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。●その他、会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。●仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。●お客様は、弊社販売製品を日本国外へ持ち出すまたは「外国為替及び外国貿易法」に関する規定に基づき提出する場合は、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うこととなります。●弊社販売製品は日本国内仕様であり、日本国外においては製品保証および品質保証の対象外となり、製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

ネットワーク構築などのご質問やご相談は

製品のくわしい情報は (特長、仕様、構成図、マニュアル等)

0120-860442 テレマーケティング (月～金/9:00～17:30)

販売店

ホームページ <http://www.allied-teleasis.co.jp/>

アライドテレシス株式会社 最寄りの営業所の連絡先は下記にてご確認ください
〒141-0031 東京都品川区西五反田7-21-11 第20Cビル 弊社ホームページ>>会社案内>>事業所一覧